

THE NORTH FACE

005

7 NATURE USAGI KIDS EXPLORING PROGRAM

クライミングエキスパート、レックと一緒に山を歩こう

アウトドアでの楽しみかたをみんなに教えてくれるフネイチャーウサギ。今回はクライミングエキスパート 「reck®」とともに、実際に山に出かけ、自然のすばらしさを体験します。場所は神奈川県の鷹巣山。 リュックを背負って、登山靴をはいて、さあトレッキングに出かけよう!





NEVER STOP EXPLORING















写真:山本哲也

ぼくは「reck®(レック)」。アフリカのタンザニアでくらすクライミングのエキスパートだ。ぼくは世界中の いろんな山にのぼるんだけど、みんなは山にトレッキングに出かけたことはあるかな? 山に行くと、都会 では見かけない植物に出会ったり、そこでくらす動物の巣穴や足あとを見つけることができるんだ。それ

高い山にのぼるときは、自分がいる位置を慎重に判断して、一歩一歩確実に進むことが大切。山 の天気はかわりやすいから、雨具や防寒具を持っていくことも忘れないで。 今回は、みんなと一緒に # キャカリス たかのすやま 神奈川県にある鷹巣山へトレッキングに出かけるよ。ぼくのエネルギーの源は、太陽の光。ソーラー パネルをリュックに背負って、ソーラーパワーを集めながらトレッキングを楽しむんだ。さぁ、ぼくと一緒 に自然のなかへ飛びだそう!



reck®(レック) 世界ではなされるほとんどの言葉をりかい する、7人のウサギのコミュニケーター。 年齢はおよそ699歳。タンザニアのキリ マンジャロでくらしている。



山 の 持 ち 物





レインウェア

山の天気はかわりやすい。 防水性と耐久性にすぐれた レインウェアを選ぼう



登山シューズ

本格的な山登りには、足首を守ってくれるミッドカット 以上のシューズで



帽子

日射病や熱中症、日焼け 予防のためにも帽子を必ず かぶって歩こう



すいとう 水筒

日帰りハイキングでも、 最低1.5 ℓの水分を用意し て持っていこう



リュック

になった。 リンダー しんちょう 荷物の量や身長に合わせて、自分の体に合った リュックを選ぼう





地 図

トレッキングコースは一本 道ではないので、登山用の 地図を忘れずに



コンパス

地図とセットで携帯。登山 の前に、つかいかたをおぼ えておきましょう



おやつ

チョコレートやキャンディなど、登山には非常食としこうとうしょく ゆっぱってもつかえる行動食が必要



き替え

対策を表する。
対策を表する。
対策を表する。
対策を表する。
対策を表する。
対策を表する。
がある。
しておくと安心です



タオル

なにかと便利なタオル。 だ をふいたり、雨に濡れたと きにつかおう



ゴミ袋

自分で出したゴミを持ち帰るのは常識です。来たとき うっく よりも美しく!

message from THE NORTH FACE

ザ・ノース・フェイスからのメッセージ

ザ・ノース・フェイスは、未来の地球を受け継ぐ子どもたちに「生きる力」を育んでもらいたいという願いから、2012 年より「THE NORTH FACE 7 NATURE USAGI KIDS EXPLORING PROGRAM」をスタートしました。アウトドアでの体験をとおして、自然に寄り添う暮らしを見直し、自然環境に対する考えかたを子どもたちに伝えていくプログラムです。

第1回目となるシリーズでは、「7 NATURE USAGI」のなかでもクライミングのエキスパートである「reck(レック)」をリーダーに、子どもたちと関東近郊の山々を歩くトレッキングプログラムを開催。山のガイドは、数々のネイチャープログラムを企画する、自然案内人/アウトドアプロデューサーの長谷部雅一さんです。

「自然はドキドキやワクワク、音や香り、発見や学び… 多くのものを与えてくれる「おもしろい場所」。子どもた ちには冒険することの楽しさを知り、自然がこうした体験 をさせてくれる場所であることにも気づいてほしいですね。また、時間的にも、関係性的にも親子のコミュニケーションが取りにくいといわれる現在だからこそ、親子で自然にふれてほしい。公園や神社、森や海など、身近な場所でもかまいません。親子で素の状態で遊び、日常とは異なる体験をともにすることで、親子の絆をさらに深めるきっかけになると思います」と、長谷部さん。今回のプログラムでも山を歩くだけでなく、自然に親しむための方法をたくさん教えていただきました。

「Exploring(エクスプローリング)=探検、切り開く」が示すように、子どもたちが日常から離れ、自然のなかを探検すると、たくさんの気づきや学びに出会います。ザ・ノース・フェイスでは、アウトドアでの体験をとおして、子どもたちが大きく成長するきっかけを提供したいと考えています。そして、その体験が未来を切り開く原動力になることを願っています。











アウトドアの楽しさを知り 地球の未来を考える

アメリカ・カリフォルニア発祥のアウトドアブランド。"DO MORE WITH LESS=最小限のエネルギー・物質で、最大限の機能を引き出す"をものづくりの原点とし、アウトドアウエアやギアを開発してきました。次の世代に正しい自然との関わり方、人との関わり方、ものを大事にする気持ちを伝えていくことをミッションとしています。また、子供地球基金の活動に共感し、製品の売り上げの一部を子供地球基金に寄付する活動を続けています。

POWWOW-aeaa earth kid's projectとは

ザ・ノース・フェイスとアーティストのナタリヤ・リボヴィッチ + 藤田 央に よる「ART を通して EARTH を考える」子どもたちの子どもたちによる 子どもたちのためのプロジェクト。 7ネイチャーウサギは、未来の子どもた ちに美しい地球を残すために世界中の子どもたちと一緒に持続可能なエネルギーにシフトチェンジをおこなおうと奮闘するキャラクターです。



THE NORTH FACE 7 NATURE USAGI KIDS EXPLORING PROGRAM

第3回 山梨県大洞山〜三国山トレッキング

【概要】ブナの森を抜けて富士山と山中湖の絶景を求めて山梨県大洞山から三国山を抜けるトレイルを歩きます。 【日程】2012 年10月21日(日) 【会場】山梨県 三国山 【対象】小学校3~6年生の心身ともに健康な子ども 【参加費】8,000円(指導料、ガイド料、保健代などを含む)【定員】20名 【応募締め切り】9月30日(日)

【参加条件】保護者の方による集合、解散の際の送り迎えが可能な方

【集合/解散場所】THE NORTH FACE 原宿店 【申し込み方法】参加ご希望の方は、tnf-kids-event @ be-nature.jp 宛に件名を「TNF 登山イベント申し込み第 3 回」と し、下記必要事項を入力してお送りください。お申し込み後、1 週間以内に確認の返信をいたします。 ○必要入力事項

【メール送信の際の件名】 1:参加者氏名/よみがな、2:年齢/学年、3:性別、4:保護者氏名、5:保護者連絡先 電話番号、6:保護者連絡先 メールアドレス、7:郵便番号、8:住所、9:プログラムに期待すること、10:特記事項(必要があれば) 【問い合わせ先】 THE NORTH FACE 7 NATURE USAGI KIDS EXPLORING PROGRAM 事務局 な03-6416-4018 www.goldwin.co.jp/tnf/usagi